

年間授業計画

都立福生 高等学校 令和6年度（1 学年用） 教科

総合的な探究の時間（人間と社会） 科目 総合的な探究の時間（人間と社会）

教 科： 総合的な探究の時間（人間と社会） 科 目： 総合的な探究の時間（人間と社会） 単位数： 1 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ 人間としての在り方生き方に関する教科「人間と社会」改訂版教科書 ）

教科 総合的な探究の時間（人間と社会） の目標：

- 【知 識 及 び 技 能】 福生高校及びその周辺地域の課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 福生高校及びその周辺地域と自己との関わりから問いを見出し、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】 福生高校及びその周辺地域に関する探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようする態度を養う。

科目 総合的な探究の時間（人間と社会） の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
福生高校及びその周辺地域の課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。	福生高校及びその周辺地域と自己との関わりから問いを見出し、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。	福生高校及びその周辺地域に関する探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	ネット時代と人間関係を築く 【知識及び技能】 情報社会における情報の望ましい使い方や望ましい人間関係について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「スマートフォンとともに生きる現代」について考え、他者の考えを参考にし、自分自身で考える。 【学びに向かう力、人間性等】 グループ活動を通じ、主体的な態度で学習に取り組む。	・指導事項 ①スマートフォン ②Classi ・教材 ①「人間と社会」教科書 ②プリント教材 ・一人1 台端末の活用 ①BYOD回線を用いた端末活用	【知識・技能】 指導事項について理解することができる 【思考・判断・表現】 指導目標を達成できる 【主体的に学習に取り組む態度】 指導目標を達成しようとしている	○	○	○	2
	学ぶことの意義① 【知識及び技能】 自身の適性や本校の進路実績について理解する。また、本校で履修可能な科目と卒業・進学・就職の関係についての知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 自身の適性や本校の進路実績、次年度の科目選択をもとに、自身が高校生活で学びたいこと・学ぶべきこと・学ぶことの意義について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 次年度の科目選択や本校の進路実績をもとに、自身の進路選択とそのための学習計画について積極的に考える。	・指導事項 ①進路適正検査を通じた自己理解・職業理解 ②本校の進路実績 ③大学・専門学校進学、就職の特徴 ④本校で履修可能な科目と進路別の科目選択例 ・教材 ①「人間と社会」教科書 ②進路適正検査 ③進路の手引き ④選択説明会資料 ・一人1 台端末の活用 等 ①BYOD回線を用いた端末活用	【知識・技能】 自身の適性や本校の進路実績について理解する。また、本校で履修可能な科目と卒業・進学・就職の関係についての知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】 自身の適性や本校の進路実績、次年度の科目選択をもとに、自身が高校生活で学びたいこと・学ぶべきこと・学ぶことの意義について自分の意見を持ち、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 次年度の科目選択や本校の進路実績をもとに、自身の進路選択とそのための学習計画について積極的に考えようとしている。	○	○	○	3
	グローバル化が進展する社会に生きる 【知識及び技能】 異文化間交流に必要な語学、知識を活用し、国際的交流をする。 【思考力、判断力、表現力等】 異文化について、様々な視点から考察し、発表する。 【学びに向かう力、人間性等】 異文化の人との交流の中で、主体的な態度で交流に取り組む。	・指導事項 ①TGG体験 ②留学生との国際交流 ・教材 ①「人間と社会」教科書 ②プリント教材 ・一人1 台端末の活用 ①BYOD回線を用いた端末活用	【知識・技能】 指導事項について理解することができる 【思考・判断・表現】 指導目標を達成できる 【主体的に学習に取り組む態度】 指導目標を達成しようとしている	○	○	○	2
	チームを動かす力 【知識及び技能】 目標に向かってクラスメイトと協働し、一つの作品を作り上げる力を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 一人一人のアイディアや力を合わせ、クラスという集団で一つの作品をどのように表現するかを考え、形にする。 【学びに向かう力、人間性等】 目標に向かってクラスメイトと協力しながら一つの作品を作り上げようとする態度を身につける。	・指導事項 ①曲決め、パート等役割決め ②パート練、合わせ練習 ・教材 ①「人間と社会」教科書	【知識・技能】 目標に向かってクラスメイトと協働し、一つの作品を作り上げることができる。 【思考・判断・表現】 一人一人のアイディアや力を合わせ、クラスという集団で一つの作品をどのように表現するかを考え、形にすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 目標に向かってクラスメイトと協力しながら一つの作品を作り上げようとしている。	○	○	○	2

年間授業計画

都立福生 高等学校 令和6年度（1 学年用） 教科

教 科： 総合的な探究の時間（人間と社会） 科 目： 総合的な探究の時間（人間と社会）

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ 人間としての在り方生き方に関する教科「人間と社会」改訂版教科書 ）

教科 総合的な探究の時間（人間と社会） の目標：

- 【知 識 及 び 技 能】 福生高校及びその周辺地域の課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 福生高校及びその周辺地域と自己との関わりから問いを見出し、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】 福生高校及びその周辺地域に関する探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようする態度を養う。

科目 総合的な探究の時間（人間と社会） の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
福生高校及びその周辺地域の課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。	福生高校及びその周辺地域と自己との関わりから問いを見出し、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。	福生高校及びその周辺地域に関する探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	働くことの意義① 【知識及び技能】 ボランティア体験を通じ、働くことについての具体的なイメージを獲得する。 【思考力、判断力、表現力等】 ボランティア体験を通じ、働くことの意義や社会貢献との関係について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 収入のほかに得られる働くことの価値に気づき、主体的・積極的に働くことと向き合う。	・指導事項 ①ボランティア説明会 ・教材 ①「人間と社会」教科書 ②ボランティア体験 ・一人1台端末の活用 等 ①BYOD回線を用いた端末活用	【知識及び技能】 ボランティア体験を通じ、働くことについての具体的なイメージを獲得できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ボランティア体験を通じ、働くことの意義や社会貢献との関係について考察している。 【学びに向かう力、人間性等】 収入のほかに得られる働くことの価値に気づき、主体的・積極的に働くことと向き合うことができる。	○	○	○	3
	国際平和を築く 【知識及び技能】 個々人の持つ様々な意見をすり合わせながら、一人一人の力を合わせて物事を成し遂げる力を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 異なる意見の落としどころ、各々の長所やクラスの持ち味を生かせる方法を考え、パフォーマンスや作品の形で表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 色々な考えや意見を受け入れながら集団で協力していく態度を身に付ける。	・指導事項 ①クラス内での各々の意見のすり合わせ ②①を経ての協力しての文化祭準備 ・教材 ①「人間と社会」教科書	【知識・技能】 個々人の持つ様々な意見をすり合わせながら、一人一人の力を合わせて物事を成し遂げることができる。 【思考・判断・表現】 異なる意見の落としどころ、各々の長所やクラスの持ち味を生かせる方法を考え、パフォーマンスや作品の形で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 色々な考えや意見を受け入れながら集団で協力しようとしている。	○	○	○	4
2 学 期	学ぶことの意義② 【知識及び技能】 様々な大学・学部の新規大学生の話をもとに、大学での学びや高校時代どのように文理選択し、志望大学を選んだのかについての知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 自身の適性をもとに将来の目標や目標を達成するための計画について考える。 計画を踏まえて、より良い科目選択について検討する。 【学びに向かう力、人間性等】 大学生の話などをもとに、自身の進路選択とそのための学習計画について具体的なイメージを形成する。	・指導事項 ①将来の目標の検討 ②目標達成に必要な事項と情報収集 ③新規大学生の視点からの進路選択 ・教材 ①トーカー学生図鑑 ②各進学・就職先のホームページ、パンフレット等 ・一人1台端末の活用 等 ①BYOD回線を用いた端末活用	【知識及び技能】 様々な大学・学部の新規大学生の話をもとに、大学での学びや高校時代どのように文理選択し、志望大学を選んだのかについての知識を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 自身の適性をもとに将来の目標や目標を達成するための計画について考えることができる。 計画を踏まえて、より良い科目選択について検討している。 【学びに向かう力、人間性等】 大学生の話などをもとに、自身の進路選択とそのための学習計画について具体的なイメージを形成しようとしている。	○	○	○	6
	文化の多様性 【知識及び技能】 世界に様々な文化があることを理解し、異文化の人々とコミュニケーションをとる。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の様々な文化、多文化共生が何をもたらすのかを探索し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 世界に様々な文化があることを理解し、共生することに取り組む。	・指導事項 留学生との国際交流 ・教材 ①「人間と社会」教科書 ②プリント教材 ・一人1台端末の活用 ①BYOD回線を用いた端末活用	【知識・技能】 指導事項について理解することができる 【思考・判断・表現】 指導目標を達成できる 【主体的に学習に取り組む態度】 指導目標を達成しようとしている	○	○	○	4

年間授業計画

都立福生 高等学校 令和6年度（１学年用） 教科

総合的な探究の時間(人間と社会) 科目 総合的な探究の時間(人間と社会)

教科 総合的な探究の時間(人間と社会) 科目 総合的な探究の時間(人間と社会) 単位数 1 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ 人間としての在り方生き方に関する教科「人間と社会」改訂版教科書 ）

教科 総合的な探究の時間(人間と社会) の目標：

- 【知識及び技能】 福生高校及びその周辺地域の課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 福生高校及びその周辺地域と自己との関わりから問いを見出し、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】 福生高校及びその周辺地域に関する探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようする態度を養う。

科目 総合的な探究の時間(人間と社会) の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
福生高校及びその周辺地域の課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。	福生高校及びその周辺地域と自己との関わりから問いを見出し、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。	福生高校及びその周辺地域に関する探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
3 学 期	働くことの意義② 【知識及び技能】 世の中には様々な働き方や生き方があることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 仕事をするものの意味について自分の考えを持つ。 【学びに向かう力、人間性等】 将来について具体的な目標を立て、行動することを考える。	・指導事項 ①働くことの意義 ②社会人との交流 ・教材 ①「人間と社会」教科書 ・一人1台端末の活用 等 ①BYOD回線を用いた端末活用	【知識・技能】 指導事項について理解することができる 【思考・判断・表現】 指導目標を達成できる 【主体的に学習に取り組む態度】 指導目標を達成しようとしている	○	○	○	4
	発表活動 【知識及び技能】 探究の状況等（探究的な取組等）について理解し、効果的な発表活動に取り組む。 【思考力、判断力、表現力等】 探究の状況等について、様々な視点から考察し、発表する。 【学びに向かう力、人間性等】 グループ活動を通じ、主体的な態度で学習に取り組む。	・指導事項 ①プレゼンテーション ・教材 ①「人間と社会」教科書 ②プリント教材 ・一人1台端末の活用 ①BYOD回線を用いた端末活用	【知識・技能】 指導事項について理解することができる 【思考・判断・表現】 指導目標を達成できる 【主体的に学習に取り組む態度】 指導目標を達成しようとしている	○	○	○	5
							合計 35